

## 年頭所感

---



代表取締役会長  
廣内 武

新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、リーマン・ショックから2年が経過し、その後遺症がやっと薄らいできた実感した一年でした。

衣料品市場では、消費者の節約疲れの反動から高感度・高品質商品に回帰する傾向が散見され、百貨店においても昨年10月以降は前年実績を上回る店舗が数多く出始めるなど、最悪期は脱したと判断しています。楽観は禁物ですが、中高級衣料品を展開するオンワードグループにとっても微風ながら追い風が吹き始めてきました。

今年は、この潮流をさらに引き寄せ大きな成果につなげるチャンスの年と位置づけ、今こそ真のグローバルカンパニーを目指して、上質で豊かな「おしゃれの世界」を全世界に発信し、新しい価値やライフスタイルの創造に全力で取り組んでいく所存です。

引き続き皆様の一層のご指導、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

以上

---